

2023.12.16 信州SDGsアワード2023表彰式・事例発表会



# 飯田西中 S D G s



~持続可能な社会に向けて  
自分にできることを考えよう~



風越山のふもとに  
ある、全校生徒  
約210名の学校



全国的にも珍しい  
「愛鳥委員会」が  
あり、「青龍」と  
いう名前のインコ  
を飼っています。

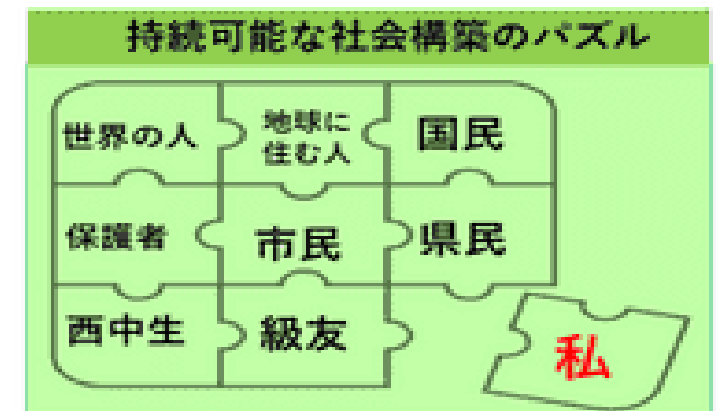
飯田市立飯田西中学校

# 家庭科「消費生活と環境」の学習を終えて

3月に卒業した先輩の  
学び

私の買い物によって、世界をよりよく、持続可能な社会を築くためのピースになるのだと思いました。数回の買物の変化で世界を変えることは難しいけれど、毎回意識した買物をする事でピースを集め、また、この小さな活動を広め多くの人が地球に優しい買物をした時、持続可能な社会ができあがるのだと思います。

そのためにまずは私が、これからの社会を考えた行動をしていくべきだと思いました。



# 西中 S D G s

SDG s への理解を深めたり、活動を行ったりしてきた。

生徒会

新聞よむよむタイム

一人一探究

家庭科授業

西中 S D G s

生徒会

# 生徒会におけるSDGs活動

生徒会による西中SDGsは令和3年度からスタート。  
全12の委員会がSDGsと関連付けた目標を立て、長野SDGsプロジェクトの「みんなのSDGs宣言」に応募しました。

委員会ごと目標は違っても「SDGs」という大きなゴールに向かって、協力し合うことで全校の団結が深まった。



# 生徒会におけるSDGs活動

## 本部

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



家族や地域のみなさんが、アルミ缶回収に協力してくれています。

4 質の高い教育をみんなに



17 パートナースhipで目標を達成しよう



「アルミ缶回収で発展途上国を救おう」  
アルミ缶回収

# 生徒会におけるSDGs活動

## 生活委員会

13 気候変動に  
具体的な対策を



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



毎日、節電に取り  
組めるよう、日常  
活動へ。

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



「節電・節水で地球温暖化を止めよう！」

**節電・節水**

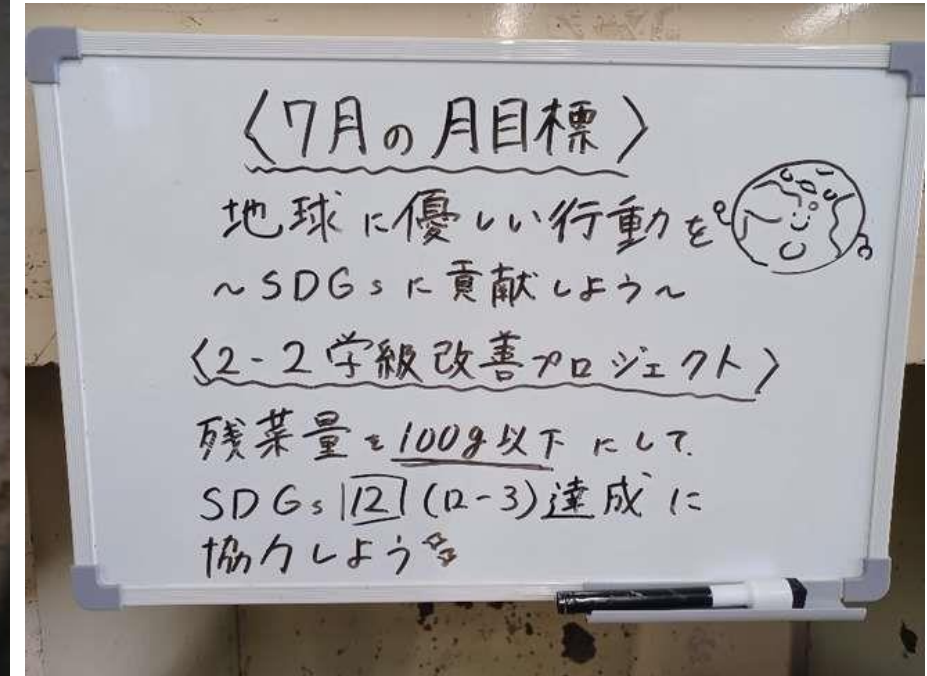
# 生徒会におけるSDGs活動

## 給食委員会

12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



「残菜量をゼロに」  
残菜の少なさを競う給食よいクラス



# 生徒会におけるSDGs活動

## 美化委員会

12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を



分別を徹底し  
ています！

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



ごみを分別することで環境への負荷を減らし、資源を有効活用しよう。

**ごみ回収**

# 生徒会におけるSDGs活動

## 図書委員会



「SDGsの情報を提供し、活動の輪を広げよう！」  
SDGsクイズの作成

西中SDGs

新聞よむよむタイム

# 新聞よむよむタイム

全校で「中高生のための朝日SDGsジャーナル」を読みSDGsへの理解を深める。

SDGsに特化した新聞を3年間で計4号読んできた

3年生は新聞を読んで考えたことなどを付箋紙に書き出す活動も行いました。



西中SDGs

一人一探究

# 一人一探究

令和4年から  
探究的な学び（情報活用能力育成）を目指した  
「一人一探究」・「探究タイム」を実施

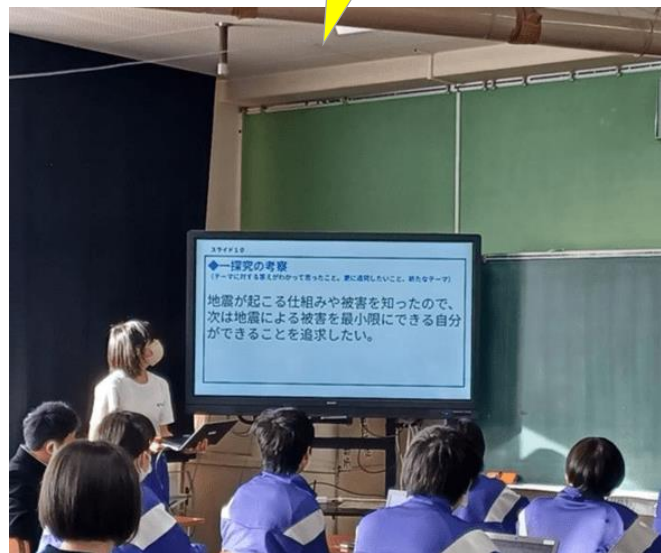


◆ 「一人一探究」・「探究タイム」導入の目的

- 1 情報活用能力を身に付ける
- 2 探究的な学びを体得する
- 3 高校での探究学習につながる力を育成する

2月に各クラス  
でのプレゼン

3月に1・2年各クラス  
代表生徒による、  
オンラインプレゼン



# 一人一探究

SDGsに  
関連した  
内容が多い！

## 一人一探究

「これは一体なんだろう？」・「なぜ、こうなっているんだ？」

→ 「不思議・知りたい部門」

自分の好きなこと・ワクワクを究める

→ 「好き部門」

身の回りや社会の困りごとを解決する方法を考える

→ 「困りごと部門」

## 令和4年度の一探究テーマより

身の回りや社会の困りごとを解決する方法を考える

→ 「困りごと部門」

- ・動物の殺処分はどうやったら減るのか
- ・絶滅危惧種はなぜ増え続けるのか
- ・レジ袋有料化でプラスチックごみは減ったのか
- ・森や森林がなくなることは動物にとっていい環境と言えるのか
- ・飯田の人口はなぜ減っているのか
- ・なぜ農業をする人が減っているのか

西中SDGs

家庭科の授業



# 家庭科授業

3年生

◆ 2年家庭科「私たちの消費生活・環境」より

地球環境から自分たちの消費行動を振り返る



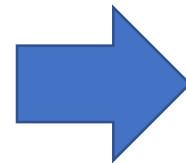
問題がたくさんある



地球が今、**異常気象**で大変なことになっていることを知った



このままでは持続可能な社会がつかれない！



持続可能な社会  
をつくるために  
自分は何ができるのか？

# 家庭科授業

パリ協定目標

気温上昇を1.5度以内に抑えるために、地球に住む一員としてどんなことができるのでしょうか？

探究的な  
学びを行った

# 家庭科授業

行政

企業

住民

飯田市は令和3年3月に、「2050年いいだゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

飯田市



長野県



ごみの排出量が少ない県 // 長野県は6年連続 **日本一!**

トップで居続けることは難しい それは日々の積み重ねだから  
長野県は6年連続で1人1日当たりのごみ排出量が少ない都道府県1位になりました。\*  
例えばマイバック・マイボトルを使う、詰め替え品を買う、きちんと分別してリサイクルするなど、  
毎日コンコンとごみを減らす工夫をしてきた県民の皆さまのごみ減量への取り組みの成果です。  
引き続きごみの減量にご協力をお願いします。

これから美しい長野県であるために

**V6** 長野県が、ごみ排出量の少ないランキングを6年連続日本一となりました。

順位	県	排出量 (kg)
1	長野県	0.96g
2	東京都	0.99g
3	埼玉県	0.97g
4	千葉県	0.98g

今般元年度の県民1人1日当たりのごみ(一般廃棄物)排出量は前年時から5%減少しましたが、「8年連続」にみの排出量が少ない都道府県1位となりました。県民の毎日の小さなごみの減量活動が、この結果につながっています。引き続き、「長野県廃棄物処理計画(第6期)」の目標(1人1日当たりごみ(一般廃棄物)排出量が0.9g(2025年度)を目指し、ごみの減量にご協力をお願いします。

長野県環境政策推進課 課長 藤原 隆

長野県環境政策推進課 課長 藤原 隆

長野県環境政策推進課 課長 藤原 隆

長野県

日本  
世界

パリ協定の目標

産業革命前に比べ**2°C未満**  
できれば**1.5°C**に抑える

どうすれば達成できる?

**2°C未満** → 2075年ごろには  
排出量を実質ゼロに

**1.5°C** → 2050年ごろには実質ゼロに

# 家庭科授業

## ● 「消費生活・環境の学習のまとめ」SDGs すごろくの作成

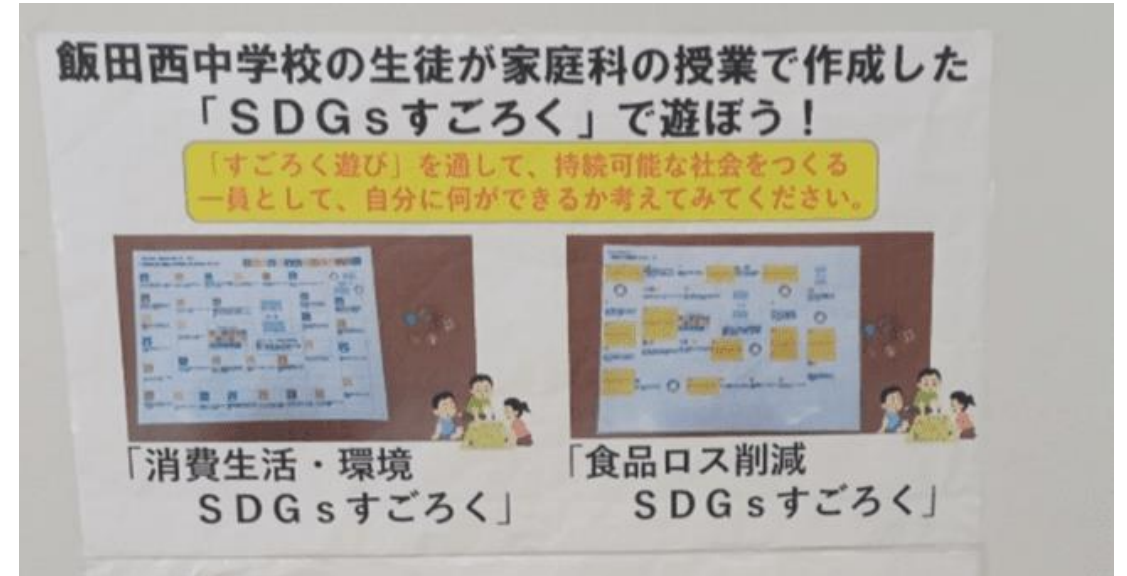


地球温暖化対策に関心をもったり、協力してもらえたりする人を増やしたりすることを目的に、すごろくを作成。

# 家庭科授業

## ●SDGsすごろくを地域に発信

すごろくが体験できるよう、飯田駅前ムトスぷらざ内に設置。



すごろく遊びのブースを設け、遊びながらSDGsに関心を持ってもらえる働きかけをした。

# 家庭科授業

## ●授業での学びを「南信州環境メッセ2022」で発表



# 家庭科の授業

2年生

◆ 1年家庭科「わたしたちの食生活」より

## 「持続可能な食生活を目指して

## ～食にかかわる問題を調べよう～

持続可能な食生活を目指して

### 食にかかわる問題を調べよう

#### 食品ロス

日本では、年間約612万トンも捨てられており、これは、東京ドーム5杯分とほぼ同じ量。

#### 対策

食べきれない量を買わない・作らない、余ってしまったら冷凍する、フードドライブなどへ寄付する



食品ロス削減に関心をもったり、協力してもらえたりする人を増やしたりすることを目的に、食品ロス削減すごろくを作成。

# 家庭科の授業

2年生

●食品ロス削減・地産地消・域産域消ポスターづくり



Canvaにて作成



**西中SDGs**

**長野朝日放送放映**

**「SDGs特別授業」**

2023年7月3日

# 「SDGs 特別授業 ～いま私たちができること～」



2023年7月3日

# 「SDGs 特別授業 ～いま私たちができること～」



これからも西中生は持続可能な社会をつくる一員・1ピースとして行動していきます！

